



しょうがっこう  
笑・楽・幸 通信

「いい顔」「いい声」「いい心」

No.5

【発行日】令和5年5月26日

【発行者】校長 金井 哲也

## 避難訓練

5月17日（水）に、地震発生を想定しての避難訓練を行いました。4月26日（水）に予定していたのですが、雨天のため一部しか実施できず、再度完全な形で実施することといたしました。

今回の目的は、避難するときに気を付ける合言葉「お・は・し・も」の徹底と、避難経路の確認でした。

※「お」…おさない 「は」…はしらない 「し」…しゃべらない 「も」…もどらない

まず、地震発生の場合とともに、机の下に体を入れて机の脚をしっかりと押さえました。揺れが収まった後、防災頭巾をかぶり校庭へ避難し、短時間で避難を完了することができました。

今回は、予告ありの避難訓練でしたが、次回は「予告なし」や「休み時間中」に実施するなど、「自分の命は、自分で守る」ことを、様々な実践を通して身に付けていきたいと思えます。



## 児童総会

5月24日（水）の3・4校時に体育館で、3年生以上が参加して第1回児童総会が行われました。児童会本部役員にとって初めての大きな行事でしたが、この日のために一生懸命準備を重ね、とても立派に行うことができました。

また、児童会本部だけでなく、どのクラスでも児童総会の原案を熱心に検討し、質問や意見を考え、児童総会で発表する人を決めて練習してきたことがわかりました。特に初めて参加した3年生からも、質問や修正意見が出され、真剣に学校を良くしようと考えていることがうかがえました。みんなで決めたことを実行して行ってほしいと思えます。



## 教職員研修「SOSの出し方に関する教育について」

5月17日（水）の放課後、教職員を対象に「SOSの出し方に関する教育について」の研修会を、昨年度に引き続き開催いたしました。講師には、山梨県総合教育センター相談支援部の芦沢玲子指導主事をお招きし、「どのように子供との関わりを持つべきか」「SOSを受け止めるためには、どのようなことが大切か」などをお話ししていただきました。最も大切なのは、「安心して相談できる人間関係を作ること」だと、改めて確認し合いました。これからも、信頼される教職員を目指して、職員一同頑張っていきたいと思えます。

